

各 位

令和 8 年 1 月 吉日

公益財団法人日本刀文化振興協会

理事長 大野 義光

“Sword Oshigata Art” 部門 運営委員長 渡部 恒継

第 16 回「新作日本刀 研磨 外装 刀職技術者展覧会」
特別公開部門 “Sword Oshigata Art” のご案内

当協会では、令和 8 年 6 月 6 日（土）より開催する第 16 回「新作日本刀 研磨 外装 刀職技術者展覧会」において、第 10 回特別公開部門として「Sword Oshigata Art」部門を同時開催いたします。

「押形」コンクールは、当協会会員をはじめ、日本刀に携わる皆さまや愛刀家の皆さまより大変ご好評をいただいており、日本刀を広く一般の方々に深くご理解いただくための展覧会として実施するものです。

つきましては、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

※仮巻き軸に自ら貼り付けた簡易表装（部分的な仮止めを含む）も認めます。

1. 「特別公開部門 “Sword Oshigata Art” 」について

本部門は「刀職技術者展覧会」とは独立した展覧会として扱い、専用の「審査申込書」にてお申し込みいただきます。

2. 会場・会期等

会場、会期、受付および審査の日程は、第 16 回「新作日本刀 研磨 外装 刀職技術者展覧会」と同様といたします。

3. 審査申込手続き

- ① 専用の別紙「審査申込書」に必要事項をご記入のうえ、3 月 16 日（月）までに FAX またはメール添付にてお送りください。申込者には、4 月上旬までに出品票および審査料振込用紙を送付いたします。
- ② 作品に所定の出品票が添付されていない場合、受け付けられることがあります。

4. 応募の留意事項

- ① 下記条件を満たす作品であれば応募資格は問いません。ただし、申込者本人以外の制作によるもの、または条件を満たさないものは受け付けません。
- ② 国宝・重要文化財・重要美術品の押形の出品は認めますが、刀身の同時出品はできません。
- ③ 実在する刀剣類の押形であること。また、それを確認できる刀身写真を添付してください。該当刀剣類を同時展示することも可能ですが（ただし国宝・重要文化財・重要美術品の同時出品は不可）。出品刀剣類には「銃砲刀剣類登録証原本」を添付してください。
- ④ 第 16 回展の作刀部門・研磨部門・刀身彫刻部門に出品される刀を題材とすることも認めます。
- ⑤ 全身押形を必須とし、部分押形は認めません。表裏の輪郭、茎の手拓、刃文の描写を行うこと。茎はインク・石華墨・複写紙いずれも可。刃文描写は硬筆・毛筆いずれも可。ただしコピー・プリントは不可。

⑥ 用紙は手漉きまたは機械漉きの和紙が望ましく、掛軸表装またはパネル表装としてください。作品の任意箇所に出品者名（雅号可）、製作年月日、在銘の場合は銘文・年期、無銘で認定書・鑑定書がある場合は作者名を明記してください。

※仮巻き軸による簡易表装も認めますが、状態によっては受け付けられない場合があります。

※押形本体への記載が望ましいですが、別紙を枠外に貼付する方法も可。

⑦ 製作時期が過去10年以内であれば審査対象とします。製作時期は次年度以降、出品条件として変更される場合があります。「日本刀名匠」保持者・審査員については、秀作を広く公開するため過去作品の再出品も認めます。

⑧ 厳正な審査のうえ、優秀作品数点を表彰いたします。

⑨ 出品は1人1作品とし、出品料は会員・非会員ともに10,000円とします。

5. その他

① 入選以上の作品は、本展会期中に特別公開部門として展示いたします。

② 優秀作品は図録に掲載する予定です。

以上